



奉仕のインパクトを測定

ストーリーを分かち合い、インパクトを報告することは、組織を一つにし、地域社会を元気づけ、世界中の人々の注目を集めることへとつながります。

このガイドは、以下によって奉仕を報告できるようにするものです：

- 1) ライオンズとレオにとっての奉仕の意味を定義する。
- 2) ライオンズとレオがそのインパクトを測定するさまざまな方法を説明する。
- 3) 奉仕受益者数の算出方法に関するガイドラインを提供する。

奉仕とは？

ライオンズとレオは以下を含めて、さまざまな方法で奉仕しています。

奉仕活動：植樹、視力検査、被災地での住宅の再建、助けを必要としている人々への食事の提供など、自らの手で行う労力奉仕。

アドボカシー：ライオンズが重視している分野への認識を高め、地域社会に影響を及ぼしている問題について地域住民の意識啓発を行い、他者と協力して前向きな変化をもたらす活動。例えば、糖尿病教育のためのSTRIDESウォーキングを行うことや、地元の議員を訪問して目の不自由な人々のニーズについて話し合うことなどです。

寄付する：ライオンズクラブ国際財団（LCIF）を含めた、個人や組織への慈善寄付。LCIFへの寄付金は、財団によってデータが管理されているため、奉仕アクティビティとして報告すべきではありません。

資金獲得活動：私たちの奉仕を可能にするための資金を集める活動。

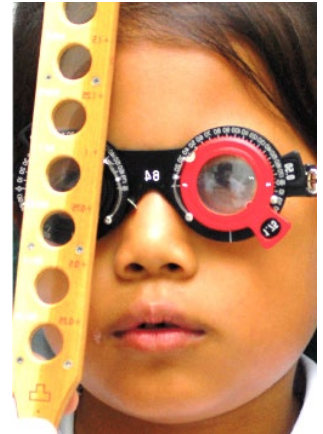
奉仕の準備：

- 1) 例会・会議を開いてクラブを強化し、会員を啓発し、または奉仕活動を企画すること。
- 2) 雑務やクラブ記録の維持管理などの事務作業を遂行すること。
- 3) 新会員を呼び込んだり新クラブを結成したりするためのマーケティング。
- 4) 大会やフォーラムなど、ライオンズの行事に出席すること。
- 5) 他のライオンズとの親睦を深め、友情を楽しむこと。

これらの活動がライオンズのインパクトを高める方法は様々ですが、いずれもクラブが奉仕をするための準備となる活動です。

報告できない奉仕とは？

多くのライオンズとレオは、所属するクラブ、地区、複合地区が企画する活動以外に、個人的に各地域社会に奉仕しています。例えば、隣人に食事を持っていくこと、親を車で医者に連れていくこと、教会でボランティアをすることなどです。この種の活動は重要であり、称賛すべきものですが、奉仕活動としては報告すべきではありません。





奉仕の指標

指標とは、クラブ、地区、複合地区が奉仕のインパクトを測定する方法です。また、奉仕の指標は世界中での私たちの奉仕活動が地球規模で大きなインパクトをもたらしている様子をライオンズ・インターナショナルが共有するために役立ちます。成果の測定に使われる指標は、奉仕の種類に応じて異なります。

アクティビティ数：複数日または複数の場所にわたって行われるアクティビティであっても、クラブ、地区、複合地区によって計画されるアクティビティは、それぞれ一つのアクティビティとして数えられます。繰り返し行われるアクティビティや持続的なアクティビティに関する詳細な指針についてはこの資料の下部を参照してください。

奉仕受益者数：これは、ライオンズとレオ奉仕の直接の受益者です。奉仕受益者数は正確に数えられる場合もあれば、推定が必要になる場合もあります。

ボランティアの人数：奉仕事業の企画または実施に参加した人数（ライオンズ、レオ、その他の地域住民）です。

ボランティア時間総数：奉仕事業の企画と実施にかけられた時間数です。

獲得金額：奉仕活動または慈善寄付に充てるために集められた金額です。ライオンズやレオが個人的に寄付する場合もあれば、資金獲得行事によってライオンズ以外の人々から寄付を募る場合もあります。

寄付金額：個人または組織への慈善寄付の金額です。LCIFへの寄付金は、財団によってデータが管理されているため、奉仕アクティビティとして報告する必要はありません。しかし、募金活動によってLCIFへの寄付金を集めた場合には、その行事を資金獲得活動として報告できます。

これらの指標を奉仕報告に入れるかは、奉仕事業の種類に応じて、必須または任意となっています

	奉仕受益者数	ボランティアの人数	ボランティア時間総数	獲得金額	寄付金額
奉仕活動	必須	必須	必須	任意	任意
資金獲得活動	任意	任意	任意	必須	任意
寄付	任意	任意	任意	任意	必須
例会・会議	任意	必須	必須	任意	任意

奉仕活動の場合は、奉仕受益者数、ボランティアの人数、奉仕時間総数を報告する必要があります。その活動で資金獲得や寄付が行われた場合には、任意で獲得金額や寄付金額を報告できます。

上記の指標の他にも、奉仕のインパクトを測定する方法は数多くあります。例えば献血運動であれば、採血回数を数えることができます。食料や衣類を集める活動であれば、集まった品物を数えることができます。奉仕は善意を生み出し、クラブに新会員を呼び込んだり、公共の場を美化することにもつながります。こうした成果をすべて定量化することは不可能ですが、ライオンズは報告時に各アクティビティの説明に含めることが奨励されます。

奉仕受益者の算出

ライオンズ・インターナショナルは、ガイドラインを設けることで奉仕報告の正確性と一貫性を確保しています。とはいえ、ライオンズとレオは奉仕に関する専門家であるため、奉仕のインパクトを測定する時にもそれぞれの経験を活かすべきです。また可能であれば常に、地域の専門家に協力を求めることが奨励されます。

ステップ 1) 奉仕受益者数の報告が必要なアクティビティかを見極める。

奉仕受益者数の報告が必須なのは奉仕活動だけですが、任意の指標として奉仕受益者数を報告したいと考えることも多いでしょう。例えば次のような場合です：

- 資金獲得行事に対象となる受益者が分かっている場合。例えば、クラブが学生 5 人分の奨学金を集める場合などです。学生たちが出席していて、その場で奨学金を受け取るなら、クラブは 5 人という受益者数を報告できます。
- 寄付の受益者数が分かっている場合。例えば、クラブが 2 頭の介助犬の訓練に寄付し、1 頭の介助犬あたり 1 人の介助ができる場合などです。この場合、クラブは奉仕受益者数を 2 人として報告できます。
- 例会で奉仕活動が行われる場合。クラブが毎月の例会で、助けを必要としている家庭に配る食品を箱詰めにする場合などです。50 の箱を作るなら、平均的な世帯の人数を 4 人として、クラブは奉仕受益者数を 200 人と報告できます。

ステップ 2) 奉仕受益者数を直接数えたり推定したりできるかを見極める。

奉仕受益者数は、ライオンズがその受益者に直接奉仕する場合には、簡単に数えることができます。例えば、クラブがボランティアで生徒を指導するなら、奉仕受益者数は指導を受ける生徒の人数です。直接奉仕事業を提供する時は、その活動を通して受益した人の数を数えます。

環境保全事業を行う時など、直接数えることができない時には、奉仕受益者数を推定します。以下のような方法が考えられます。

- 国勢調査などの公的に手に入る情報を調査する。または自治体、学校、公園地区、商工会議所といった地元の組織に相談する。
- 学校、診療所、食料配給所などのパートナー組織に奉仕をする時は、受益者数を相手のパートナー組織に問い合わせ確認する。
- 観察に基づいて推定する。例えば、浜辺の清掃を行う当日に、何人が浜辺を訪れるかを観察します。



ステップ3) 1回限りのアクティビティか、繰り返し行うアクティビティか、持続的なアクティビティかを見極める。

1回限りのアクティビティは、1回だけ受益者に奉仕して、その事業が終われば完了します。これらのアクティビティは、1日以上続く場合もありますが、定期的に繰り返されることがないものです。例えば、ライオンズが糖尿病教育行事を行って200人の認識を高めたなら、奉仕受益者数を200人と報告できます。

繰り返し行われるアクティビティとは、月に1回道路を清掃することなど、定期的に行われるアクティビティです。この例では、道路の清掃が1回行われる度に、一つのアクティビティとして報告できます。このアクティビティの奉仕受益者数としては、清掃の当日に道路を通った車の数を、その都度報告すべきです。

持続的なアクティビティとは、ライオンズの貢献が無期限で人々の役に立ち続ける場合です。インフラ整備や資本投資などが、このカテゴリーに当てはまります。

- 持続的なアクティビティを報告する場合には、まず最も適切な期間を見極めて、それが過ぎる度に奉仕報告を行うようにします。これは、輸送用の車両であれば毎月、診療所であれば四半期に1度、学校であれば毎年、などとなります。
- アクティビティとしての報告は間隔を決めて行い、その期間の奉仕受益者だけを数えるようにしてください。例えば、毎年100人の生徒が通う学校であれば、年に1回報告し、その度に受益者数を100人とすればよいでしょう。
- バスの停留所を設置したり研究センターを設立したりするなど、ライオンズが日常的に奉仕する必要のない持続的なアクティビティの場合には、毎回の奉仕報告の前に必ずパートナー組織に問い合わせ、正確で最新の受益者数を報告できるようにしてください。
- 持続的なアクティビティに維持管理が必要な場合は、ライオンズはそのアクティビティを引き続き報告できるよう、積極的に関与し続けるべきです。例えば、地域の公園を良好な状態に保つことや、きれいな飲み水を提供している井戸を維持管理することなどが、これに当たります。出資したものがその役割を終えた時には、以後そのアクティビティは報告すべきではありません。



特に配慮すべき事項

中古眼鏡の収集と寄付：中古眼鏡の寄付による奉仕受益者数は、把握しにくいものです。中古眼鏡は、受益者の視力の矯正に使われる場合もあれば、部品がリサイクルされる場合もあるからです。リサイクル・センターや、そこから眼鏡の提供を受けているパートナー組織に問い合わせることで、中古眼鏡の使われ方を把握します。



複数のクラブがともに奉仕する場合：参加するクラブの間でどのように報告するかを話し合い、合意を形成しておくべきです。一つのクラブが事業を発案してその企画のほとんどを手がけたなら、そのクラブが全てのアクティビティ報告を行うことができます。または、すべてのクラブが平等に参加したなら、クラブごとにアクティビティ報告を行うべきだと考えてよいでしょう。ただ、奉仕受益者数などの指標が何回も重複して報告されないように気を付けてください。

地区または複合地区のイニシアチブ：特定の種類の奉仕活動に集中するよう地区や複合地区が推奨する場合があります。例えば、糖尿病検査に重点的に取り組むよう、地区ガバナーが地区内の全クラブに要請する場合などです。参加したクラブはその奉仕分野に個別に報告をします。「地区イニシアチブ：糖尿病検査」など、そのイニシアチブに該当するアクティビティが一目で分かるよう、統一した事業名称を使うこともできます。または、地区が地区全体の奉仕事業をリードして、参加したクラブを代表してその奉仕活動を報告することもできます。

植樹および樹木の世話：植樹および樹木の世話は、ライオンズとレオが盛んに行っている奉仕活動です。ライオンズ・インターナショナルの基準では、1本の植樹または世話をした樹木1本につき受益者4人としています。この基準は国際連合環境計画の報告書に基づいています。

複数の分野にまたがるアクティビティ：報告に際しては、主な奉仕分野を選択するか、複数のアクティビティに分けて別個に報告するようにします。例えば、健康フェアで視力検査と糖尿病検査を行った場合には、視力検査と糖尿病検査を二つの異なったアクティビティとして報告できます。

主要アクティビティ：主要アクティビティとは、繰り返し行われる活動で、クラブがその特有の長所と能力を活かして地域社会のニーズを満たせるようにするものです。多くの場合、主要アクティビティにはクラブの特徴が反映されます。クラブは、報告したアクティビティであれば、どんなアクティビティでも主要アクティビティに指定できますが、それによって報告のプロセスが変わるわけではありません。

アクティビティ報告の上限

ライオンズ・インターナショナルには、その奉仕報告の正確性と信頼性を確保する責任があります。そのため、クラブの奉仕活動を集計し報告する際、理事会では活動1回につき下記を上限とします。

- 受益者数 3,000 人
- ボランティア時間数 1,200 時間
- 寄付金額\$200,000
- 獲得金額\$250,000

こうした上限によって、ライオンズ・インターナショナルには以下のメリットがもたらされます。

- 指標に極端な影響を及ぼす統計的異常値を排除できる。
- 誤差や計算ミスが生じやすい数字を控えめに扱うことができる。
- 数字を誇張して報告することによる評判低下のリスクを減らす。

この上限を超えないために、同じ日または複数日にわたって一つの奉仕事業を2回以上報告しないでください。

よくあるご質問

- 1) 私たちは 100 人に糖尿病スクリーニング検査を提供しましたが、その人たちの家族も受益しました。奉仕受益者は何人と報告すべきですか？
直接受益した 100 人だけ報告してください。あなたの奉仕活動から間接的に受益した人は沢山いるかもしれませんが、奉仕報告の目的においては直接的に受益した人数のみを報告してください。
- 2) 私たちのクラブは 3000 人以上に奉仕をしました。どのように報告したらよいですか？
受益した人数を入力し、アクティビティを 1 回だけ報告してください。複数回報告することによって上限を超えることがないようにしてください。奉仕活動の上限（上記参照）はシステムにおける上限ではありません。上限は国際理事会によって決定された数字です。
- 3) 私たちは建築材料や専門家によるボランティアなどの貴重な現物寄付を奉仕の支援のために受け取りました。これらはどのように報告したらよいですか？
現物寄付は獲得資金や寄付金額として報告できません。その代わりに、アクティビティの説明欄に記載してください。
- 4) クラブの PR のための活動で受益した人の人数はどのように報告したら良いですか？
クラブのマーケティングによる直接的な受益者はクラブ会員なので、あなたのクラブの会員数を奉仕受益者として報告すると良いでしょう。
- 5) 私たちの河川美化事業によって何千人もの人たちが受益しています。奉仕を受けた人の数は、どのように数えるべきですか？
清掃活動の受益者は通常、事業が行われた日にその地域を訪問した人の数のみを報告しています。活動を複数報告することで 3000 人の上限を超えることがないようにしてください。
- 6) 小児がんの認識向上のための活動で、私たちは一万枚のチラシを配布しました。奉仕を受けた人は何人と報告すべきですか？
認識向上のための事業を報告する際には控えめに報告をしてください。例えば、ポスターを掲載した場合の奉仕受益者推定人数は、ポスターを見た人のわずか数パーセントと数えるのが妥当でしょう。複数回報告することによって上限を超えることがないようにしてください。
- 7) 私たちの活動が LCIF の交付金プロセスまたはライオンズ財団によって報告される場合、私たちも報告をすべきですか？
活動を報告しても構いませんが、LICIF 交付金による受益者やライオンズ財団によって報告された受益者数は報告しないでください。私たちは各ライオンズ財団が毎年受益者を報告するように奨励しています。
- 8) レオクラブやカブクラブを支援するために費やした時間はどのように報告したら良いでしょうか？
レオクラブやカブクラブの支援活動は、繰り返し行うアクティビティとして報告をすることができます。奉仕を受けたレオやカブが奉仕受益者になります。
- 9) 私たちのクラブは、地域で水飲み場を建設しました。日々の受益者はどのように報告したら良いですか？
インフラ設備に関する事業は、一般的に維持管理時に報告されます。例えば、あなたのクラブが年に 2 回水飲み場の維持管理を行った場合、この事業は半年ごとに報告し、奉仕受益者はその半年の間に水飲み場を使った人の推定人数となります。

追加情報

奉仕報告に関する詳細は、lionsclubs.org/service-reporting をご確認ください。